

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 2154 号

Excessive daytime sleepiness and alcohol consumption among commercial drivers

職業運転者における日中の過度の眠気と飲酒量

Filomeno Ronald Byron Tolentino (ふいろめの ろなるど ばいろん とれんていーの)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本論文は、職業運転者において過度の眠気に対する年齢とアルコール摂取量の直接的な関係を調査した研究論文である。本研究の結果、男性職業運転者において 43 歳以上の高年齢層でアルコール摂取量と過度の眠気との関連が認められた。一方、43 歳未満の若年層ではその関連は認められなかった。

運転中の過度の眠気とアルコール摂取は、それぞれ交通事故の主要な原因であるが、これまで職業運転者におけるアルコール摂取と日中の過度の眠気の直接的な関連を検討した先行研究はない。また、アルコール代謝は年齢により変化するが、アルコール摂取と日中の過度の眠気に対する年齢の影響も検討されていない。そのため、アルコール摂取と日中の過度の眠気との関連に対する年齢の影響を明らかにした本研究は非常に臨床的意義が高い研究である。

今回の調査結果より、高年齢男性運転者の運転技能は、若年男性に比べて、アルコールによる影響をより強く受けることが考えられた。国際的に職業運転者の高齢化が急速に進行していることから、職業運転者に対する質問票による眠気評価や、電子記録装置等による運転能力の他覚的評価、また必要に応じて予防措置を講じるなどの交通事故低減のための対策の強化が重要であると考えられた。公衆衛生学的観点からも、本研究は意義が高い研究である。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。